

★天白を元気にする情報紙★

ぱわわ

創刊号

2004年7月7日(水) 創刊号
●発行 社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会
●編集 天白区社会福祉協議会情報紙「ぱわわ」編集委員会
〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階
●発行部数 62,000部 年4回発行(平成16年度 7月・10月・1月・3月発行)
●記事・広告掲載についてのお問い合わせ
TEL 052-809-5550 FAX 052-809-5551
E-mail tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp ホームページ <http://www.tenpaku-shakyo.com>

情報紙「ぱわわ」へのご意見、ご感想もはがき・FAX・メールにて受け付けています。

ぱわわとは? 天白を元気にするパワー(力)と地域をつなげるわ(輪)になりたい。そして和み。そんな思いがひとつになって **ぱわわ** と名づけました!!

視覚障害その他の理由で活字のままでは読むことの困難な人のために、世帯を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の製作をすることを認めます。



天白区社会福祉協議会の 新たなる旅立ち

地域のふくし情報紙「ぱわわ」創刊!!

みんなで「住みつけたいまち天白」を実現させよう

地域福祉活動計画「てんてんプラン2004」

地域の福祉のことを一番良く知っているのは、地域に住んでいるみなさん。そこで、天白区社会福祉協議会は、地域のみなさんと一緒に平成16年度から20年度までの5年間、「住みつけたいまち天白」の実現をめざして、地域福祉活動計画『てんてんプラン2004』をつくりました。

その計画の中で取り上げられた課題のひとつが『情報発信』。地域に住んでいる人々が、障害者が、子どもから高齢者まで、みんなが同じように元気に楽しく過ごせるように、そのための本当に必要な地域の福祉情報を、地域のみなさんと一緒に集め、熱い思いを込めてお届けします。



計画ではその他、障害児・者の外出を支援するガイドヘルパーの養成、シンポジウムの開催、誰もががなじみの関係になれる「たまり場」づくりなどさまざまな事業を展開します。地域福祉活動計画『てんてんプラン2004』の詳しい内容は、天白区社会福祉協議会ホームページでご覧いただける他、窓口でもご覧いただけます。

企画・運営して
いただける方
募集中!

地域福祉活動計画の事業は、住民のみなさんの参加を得ながら実施いたしますので、一緒に企画、運営していただける方を募集しています。詳しくは天白区社会福祉協議会までお問い合わせください。

ここは?
どこ?

ここは30年前の
天白区内のある場所です。
さあ、どこかわかるかな?
<答えは、3ページ!>



名古屋いばもかしシリーズ(2)
昭和・瑞穂・天白編
株式会社瑞穂土出版社

知っりゃあか

第①回

天白の子ども達を30余年見守る 細田 愛子さん(75歳)

人生すべて、スラスラ指向!

ボランティアをやって、
つらいと考えたことはないんです。

天白図書館で第2、第4金曜日の午前中に開かれている「あかちゃんからのお話し会」、歌や手遊びを交えての読み聞かせは大盛況です。子ども達もノリノリで、お話もかぶりつきで聞いていました。毎回来ている親子も多いとのこと。素敵なお話を、手作りのいろいろな小道具を取り入れながら聞かせて下さるのが、ボランティアグループ「ひばりの会」。代表の細田愛子さんはこれ以外にも、児童館の折り紙教室、区内3つの小学校のトワイライトスクールでの読み聞かせ、手作り遊びの指導等もされています。

「ここに引っ越して来た時には、子ども達が遊べる場所なんて、何にもなかったんです。」天白が「区」になる前、図書館も児童館もなかったため、自宅を開放して子どもの本を揃えた「文庫」を開きました。その後、図書館の開設に関わったり、絵本だけでなく遊びや工作にも活動をひろげた「子どもセンター」も創設しました。センターが中心になって、毎年8月最終土曜日(今年は28日)に島田公園で行う「天白夏の子どものまつり」は、今年30周年を迎えます。



ご主人もボランティアに「ひばりこんだ」そうです。「デザイナーなので紙芝居や人形劇の背景を描いてもらったり、プロの視点で意見を出してもらっています。良いものは、子どもも喜んでですね。他にも、主人は絵や書道の指導、私は昔話の語りをやりに、特別養護老人ホームへボランティアに出かけているんですよ。」

「ボランティアをやって、つらいと考えたことはないんです。動けるのがうれしい、そんなプラス指向の方が楽しいじゃないですか。それに、子どもと遊んでいる時間が楽しいんです。地域でやることは、ずっと力を入れていきたいですね。でも若い人もたくさん出てほしいです、お客さんやお手伝いだけでなく、はまりこんで積極的にやってみたいと思うような人が。そうしていけば、天白の子どもの文化がもっと広がると思います。」長い経験に裏打ちされた細田さんのお話には、地域への深い愛情が感じられました。(by 三日)



ぱわわ 地域情報

誰にでも、良いものを・心をこめて・おもてなし

手のべとんかつ 百年亭

13年前、先代の社長が、知り合いに障害のある人がいたことをきっかけに、お店をバリアフリー化してオープン。中川店長が、その思いを引き継ぎ、美味しいとんかつを提供しています。

車いすでも余裕をもって動ける広々とした店内は、障害者のみならず高齢者にも優しく、家族連れ、グループもゆっくりと食事を楽しむことができます。また、柔らかいとんかつは子どもから高齢者まで、どなたも美味しくいただけます。ご飯の量を調整したり、お持ち帰りができたりと、常にお客さまに合ったサービス提供を心がけています。「店舗も気持ちもバリアフリー! どんなお客さまも、みな同じように安心して楽しく食事をしていただけるお店を目指しています!!」いつも気配りのよいスタッフが、みなさまのご来店をお待ちしています。みんな誘いあって楽しいお食事はいかがですか?

「安心してゆっくりと食事したいのは誰でも同じ!」と、中川店長

9月末まで、情報紙

ぱわわも持ってご来店
いよいよお客様に特典!!

お昼の定食、お1人につき210円割引します。
夜のコース、お1人につき420円割引します。

※お一人が情報紙「ぱわわ」をお持ちいただければ、一紙にお越しの方全員割引いたします。 ※期間中、情報紙「ぱわわ」をお持ちいただく度に程度でも特典をご利用いただけます。 ※他の割引との併用は不可。



店内に入ると広々とした通路と、ゆったりとした食事スペース。



手すりのついたトイレは障害者、子どもから高齢者まで、誰もが安心して使用できます。

手のべとんかつ 百年亭

電話/052-802-1207
住所/天白区稲田本町二丁目1001
営業時間/昼11:30~14:00
夜17:00~21:00

定休日/水曜日

★お店自慢の「手のべとんかつ」とえびの食感が抜群「えびかつ」の『盛り合せ定食』が人気メニュー。

ぱわわ 私流! な子育て

自分と子どものために、
地元の幼児教室に思い切って参加してみました!

こんにちは。平針に住んで3年になる、2才の女の子の母です。私は車の運転ができないので、お出かけもあんまりしなかったし、そのうえ、友無しでさみしい女だったんです。でも、自分と子どものために、地元の幼児教室に思い切って参加してみました。遊び方を教えてもらったり、ママ友もちらほらできて、そのうえ私の「やる気」も出てきたんです♡それからは、ベビーカーで行けそうなところを探して、いろんなところに顔を出してみました。公園、文庫、イベント、図書館、講座…。娘を自転車に乗せられるようになれば、さらに、いろいろと動き回れます。サークル、児童館、スポーツセンターでの親子体操講座…。今ではバスや地下鉄に乗って遠出するのも(どうにか)大丈夫です。探せば本当にいろんなところがあって、天白って子育てしやすいまちだと思いました。車がなくても大丈夫です。あなたも健康的でエコロジーな、あなた流の『ぱわわ』な子育てを楽しんでみませんか?次号では、私のお気に入りスポットを紹介します。(by みどりん)

天白には、たくさんの幼児教室や子育てサークルがあります。

『天白子ネット』のホームページには、そんな情報が満載です! みんなで見よう!!

アドレスは...<http://mymimosa.net/tenpaku-konet/index.html>



天白で元気に子育てしているみなさん、子育ての楽しいエピソード、子育ての悩みなど「あなた流! ぱわわな子育て」にぜひ投稿してください、お待ちしております!

★Yukiのおしゃべり〜☆

このコーナーは、若者たちのコミュニケーション広場です。学校や家での出来事、趣味のお話、悩みごと、大人たちに言いたい! 社会に言いたい! などなど何でもOK! 一人でも考えるより、みんなでお話すると何か面白い発見があるかも!! 担当するのは、区内在住の中学生Yukiちゃんです。

初めまして、中学生のYukiです。これから、このコーナーを担当します。よろしくお願ひします。一生懸命がんばりますので、毎回「ぱわわ」を読んでもらえると、とってもうれしいです。

さて、創刊号のテーマは「はやり物」です。「はやり物」と言ってもたくさんあるんですけど、私のまわりでは、プリクラがはやっています。プリクラは、けっこう幅広い年代の人人気! みんなで交換したりしています。友達と遊びに行ったらプリクラってとってもイイくらい人気があります。みなさんも、まわりや自分の中ではやっていることを教えてくださいね! また、Yukiあてのお手紙、感想も待っています。



介護のヒント・お悩み相談室

Q 1年ほど前から、75歳になる母の介護をしています。介護の仕方がわからなかったり、気持ちがいらいらしたり…こうした悩みや不安は、どこに相談したらいいのでしょうか？



A ピンクの“のほり”が解決のヒント！?

介護の悩みや不安は誰もが抱えているもの。介護者のほとんどはヘルパーのような“プロ”ではないので、介護の方法がわからなくて当たり前ですし、不安やストレスでイライラがつのるのも当然のことです。介護で自分の体を痛めてしまったり、介護疲れで寝たきりの親の命を奪うという悲しいニュースを耳にすることもあります。こうした事故や事件は、もしかすると、誰かに相談していれば防ぐことができたのかもしれない。

みなさんは、ピンクの“のほり”が目印の**高齢者福祉なんでも相談所**（在宅介護支援センター）をご存知でしょうか？介護の悩みや生活の不安、介護保険の疑問、福祉サービスのことなど、高齢者福祉のことなら何でも相談できる窓口です。

相談所は、市からの委託事業ですので安心ですし、区内に16か所ありますので、遠出することなく身近な場所で気軽に相談することができます。一人で悩まず、まず相談！きっと、解決のヒントが見つかるはずですよ。

場所などの詳細は、天白区社会福祉協議会の在宅介護相談員までお問い合わせください。


高齢者福祉
なんでも相談所



このコーナーでは、みなさんからお寄せいただいた質問にお答えしていきます。介護の悩みや介護の方法、各種サービスの利用方法など、疑問や質問をお寄せください。あなたの悩みや不安を解決するヒントを一緒に探しましょう！



この指とまれ！★ボランティア情報★

★個人募集★

お風呂へ一緒に行きませんか？

天白区内の高齢の男性が、なかなか外出する機会がないため、お風呂へ一緒に行っていただけの方を募集しています。

■日時：応相談 ■場所：市内の健康センター、スーパー銭湯など ■募集対象：男性の方なら、どなたでも（年齢不問）

高齢者の話し相手ボランティア募集！

ひとり暮らしの虚弱な高齢者（女性）の話し相手になっていただける方を募集しています。

■日時：応相談 ■場所：天白区高坂町 ■募集対象：同世代の男性（できれば）

★施設募集★

夏祭りボランティア募集！

平針福祉会の夏祭りを一緒に盛り上げていただけるボランティアを募集しています。



■日時：平成16年7月24日 15時～20時30分 ■場所：知的障害者更生施設（入所）福寿荘 天白区平針黒石2878-354（平針運転免許試験場から歩いてすぐです！） ■内容：夏祭りの会場準備、後片付け、夜店の手伝い、利用者とのふれあい ■募集対象：年齢性別不問 ■問い合わせ先：福寿荘 ☎805-3046

理髪ボランティア募集！！

介護老人ホーム寿荘では、利用者の方の散髪をしていただけるボランティアを大募集！！

■活動日時：応相談 ■対象：年齢・性別不問（ただし、理容資格のある方） ■活動場所：介護老人ホーム寿荘 天白区橋田二丁目201 ■問い合わせ先：寿荘 ☎802-3891



詳しい情報は、天白区社会福祉協議会ボランティア担当までお問い合わせください。

ここはどこ？ 答え

正解は、**地下鉄鶴舞線『原駅』周辺**です。みなさん、わかりましたか？昭和53年10月に八事～赤池間の地下鉄が開通した頃の写真です。広い敷地にボツンとあったバスターミナルも、わずか15年後の平成5年には、多くのビルが立ち並びました（写真①）。今では、地下鉄開業当時の広々とした

景観は跡形もなくなっていますが（写真②）、現在でも天白の交通網の拠点として、多くの方に利用されています。わが天白区社会福祉協議会は、このバスターミナルビル3階の事務所で、みなさんの福祉の相談に応じています。



写真② 現在の、『原駅』周辺の風景。中央の緑の屋根が、ターミナルビル。天白区社会福祉協議会は3階にあります。鉄道の位置は今も昔も変わりません！

北と南はほむかしシリーズの
昭和・平成・天白編
株式会社職工は協社

写真①
平成5年（1993年）頃の『原駅』周辺。まだターミナルビルは建っていません。

ふれ愛ネット天白

2004年7月7日発行
創刊号
ふれ愛ネット天白事務局
/天白区社会福祉協議会
TEL 052-809-5550
FAX 052-809-5551

交流見学会の様子

行ってみよう
見てもよう
&
体験してみよう



ふれ愛ネット天白は、平成9年3月、障害当事者団体とその支援団体、福祉施設、区内を中心に活動しているボランティア団体等が中心となり、「誰もが安心して暮らすことのできる天白区」をめざして活動しているネットワークです。



「福祉区民のつどい」や「災害を考えるつどい」の開催などを通じてお互いを理解し、誰もが地域の中で認め合い、必要な時に手をさしのへあえる関係になりたいと活動しています。ふれ愛ネット天白には団体でも個人でも、今すぐ参加できます。

昨年行われた交流会です！

ふれ愛ネット天白 上半期 「交流見学会」参加者募集!!

実施期間 平成16年7月～平成16年10月

ふれ愛ネット天白では、私たちの活動をみなさんに知っていただくために交流見学会を開催します。「近くに福祉施設があるけどどんな所かなあ?」「天白区内ではどんなボランティア活動があるんだろう?」などと思ったことはありませんか?この機会にぜひ、どなたでもお気軽にご参加ください。

見学会先一覧

- 老人保健施設 サンタマリア
- 介護老人保健施設 メディコ平針
- 知的障害児施設 あけぼの学園
- 知的障害者入所更生施設 福寿荘
- 知的障害者授産施設 天白ワークス
- 知的障害者授産施設 平針授産所
- 身体障害者療養施設 あしたの丘
- 福祉工芸ハミングバード
- ばん工芸ハミングバード
- 共同作業所 ほっとっと
- 小規模作業所 T-フレンズ
- 天白おもちゃ図書館「ほけっと」
- 手話サークル おてだまの会
- 巡回型高齢者自立支援生きがい通所事業

※各団体で日程が異なります。詳しくは、事務局の天白区社会福祉協議会「交流見学会」担当までお問い合わせください。

天白区社会福祉協議会からのお知らせ

賛助会員募集

天白区社会福祉協議会では、天白区で実施する地域福祉事業を支援していただける賛助会員を募集しています。賛助会費は、ボランティア活動の推進など福祉活動を行うための貴重な財源になっています。

あなたの支援が住みつづけたいまち天白をつくります

- 種類/個人会員 1口 1,000円(年額) 法人・団体会員 1口 5,000円(年額)
- 賛助会員になると/天白区社会福祉協議会が主催する講座の受講料が割引になるほか、法人・団体は情報紙「ばわわ」への広告掲載料を割引いたします。
- お申し込み方法/窓口にて直接お申し込みできます。お電話いただければ専用振込用紙をお送りいたしますので、詳しくは天白区社会福祉協議会事務局までお問い合わせください。

善意の輪

次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。

(平成16年1月10日から平成16年6月15日受付分 受付順)

- 天白学区地域女性会 様
- 天白区地域女性団体連絡協議会 様
- 篠田 純子様 ● 阪野 啓子様
- 伊藤 繁子様 ● 穴見 紀彰様
- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- 笹島小学校 卒業生一同 様
- 奥村 文子様 ● 匿名希望 3件

天白区社会福祉協議会 ホームページ!

<http://www.tenpaku-shakyo.com>

天白区社会福祉協議会の紹介や、ボランティアに関する盛りだくさんの情報をホームページにて公開しています。特に、イベント案内や講座開催情報、ボランティアしたい人のための情報などは、随時更新しますのでぜひアクセスしてみてください。

